

# 小中一貫教育についてのQ&A

## Q1 どうして小中一貫教育を導入するのですか？

近年、子どもたちを取り巻く環境は急激に変化しており、学校が抱える課題も多様化・複雑化し、これまで以上に学校間の連携や家庭・地域と協働した取組が必要な時代となっています。

恵庭市では、これまでの小中連携教育をさらに発展させ、小中の教職員が義務教育9年間で「目指す子ども像」の実現に向け、教育活動を一層充実させ、子どもたちの学びをさらに豊かなものにしていくために小中一貫教育を導入します。

## Q2 小中連携教育と小中一貫教育はどこが違うのですか？

小中連携教育とは、小学校と中学校が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校から中学校への円滑な接続を目指す教育を言います。

他方、小中一貫教育とは、小中連携教育のうち、小学校と中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、体系的な教育を目指す教育を言います。

## Q3 新しく義務教育学校が建設されるのですか？

小中一貫教育の導入を検討するに当たり、各中学校区などの児童生徒数の推移などを参考にしながら、9年間を学ぶ義務教育学校の設置についても検討してきました。

導入時に義務教育学校は新設されませんが、今後も継続して、検討を行っていくこととしています。

## Q4 通う予定の学校が変更になるのですか？

小中一貫教育の導入時では、現行の通学区域や就学指定を変更せず、従前の扱いと同様です。

中・長期的には、児童生徒数の推移や施設設備の状況を鑑みながら、小・中学校区等の検討や小学校からの進学先中学校の検討など、必要な検討を行っていく予定です。

## Q5 学年段階の区切りはどのようにになりますか？

全国・全道の取組の中には、小学校6年、中学校3年といった学年の区切りを例えば「4-3-2」や「5-4」など、従前の小学校段階と中学校段階にまたがる区切りを設けている事例もありますが、本市においては、市外からの転入生の増加などを鑑み、導入時には現行の教育制度としての「6-3」制を継続することとしています。

## Q6 コミュニティ・スクール(CS)とはどのような関連がありますか？

CSは学校と地域をつなぐ仕組み、小中一貫教育は小・中学校の児童生徒間、教職員間をつなぐ取組です。これらの双方を関連付けることで、地域住民と教育課題や子育ての目標を共有することが可能となり、地域の思いや願いを生かしていくなど、「地域とともにある学校づくり」が可能となります。

## 保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

恵庭市においてはこれまで、恵庭市学校教育基本方針に示した「ふるさとに生き 夢と志をいただき 心豊かにたくましく伸びる 子どもの育成」といった教育理念の実現に向け、学校、家庭、地域、行政が一体となって質の高い教育の推進に取り組んでまいりました。

今後進められる小中一貫教育においては、次代を担う子どもたちを、これまで以上に社会全体で育てる機運を高めるとともに、9年間で育てたい子ども像を学校だけではなく、家庭や地域とも共有し、多くの目で子どもを見守り、特色ある学校づくり、安全で安心な学校づくりを進めてまいります。

「地域とともにある学校づくり」を充実させ、子どもの連続した学びを支える環境づくりを目指してまいりますので、引き続き、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お問合せ先

恵庭市教育委員会教育総務課学務担当

〒061-1498 北海道恵庭市新町10番地

TEL0123-33-3131 (内線1613) Fax0123-33-3137

令和8年2月発行

令和9年4月

恵庭市

小中一貫教育がスタートします。

恵庭市では、義務教育9年間の学校教育の一層の充実を図り、子どもたちの学力・体力の向上、いじめ・不登校等の防止などを目的として、市内全ての市立小・中学校(小学校8校、中学校5校)で小中一貫教育を目指します。

## 小中一貫教育って、どのような教育なのですか？

小学校と中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成して、体系的な指導を行う教育です。



### 【小中一貫教育の成果(文部科学省)】

- ・授業が理解できると答える子どもの増加
- ・子どもの学習・生活規律の定着
- ・子どもの学校生活への満足度の向上
- ・進学に不安を覚える児童の減少
- ・教職員の指導方法の改善意欲の向上
- ・保護者や地域との協働関係の強化等



系統性・連続性のある9年間の教育

## 小中一貫教育を進める形態

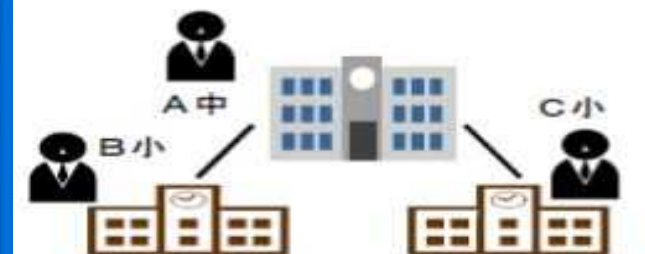
### ①義務教育学校

- ・一つの学校で9年間継続して学習
- ・小学生段階と中学生段階が同じ校舎で生活
- ・校長は一人



### ②中学校併設型小学校・小学校併設型中学校

- ・独立した小学校及び中学校が一貫した教育を施す形態
- ・小学校で6年間、中学校で3年間生活
- ・それぞれの学校に校長、教職員組織



※ ①②ともに施設の形態(一体型・隣接型・分離型)は問わない

恵庭市では、これまでの学校の形態と変わりのない②の形態(小学校8校、中学校5校)でスタートします。

